

エコタウン通信（第13号）

町の低炭素社会の実現に向けた取組などを紹介するエコタウン通信(第13号)です。

今回は、庁舎エコオフィス化改修事業による平成28年9月・10月分の二酸化炭素排出量及びコスト削減状況並びに庁舎、総合福祉センター、八和田公民館及び竹沢公民館の太陽光発電設備による発電量・二酸化炭素排出削減量（平成28年9月・10月分）などをお知らせします。

1 庁舎エコオフィス化改修事業による二酸化炭素排出量（速報値）及びコスト削減状況（平成28年9月・10月）

(1) 二酸化炭素排出量（速報値）削減状況

平成28年9月・10月の二酸化炭素排出削減量は、次のとおりとなりました。なお、削減比較は平成25年9月・10月になります。

平成28年9月分 二酸化炭素排出量 (単位：t-CO2)

年月	電力	灯油	ガス※1	合計
平成28年9月	9.2	0.0	2.1	11.3
平成25年9月	14.2	0.0	0.1	14.3
削減量	5.0	0.0	▲2.0	3.0

※1 表中の「ガス」は、平成25年9月はLPガス、平成28年9月は都市ガスとなります。

平成28年10月分 二酸化炭素排出量 (単位：t-CO2)

年月	電力	灯油	ガス※2	合計
平成28年10月	8.2	0.0	0.1	8.3
平成25年10月	12.9	0.0	0.1	13.0
削減量	4.7	0.0	0.0	4.7

※2 表中の「ガス」は、平成25年10月はLPガス、平成28年10月は都市ガスとなります。

平成28年9月は3.0t-CO2、10月は4.7 t-CO2で2か月合計の削減量は7.7 t-CO2 (28.2%減)となりました。

★ 杉の木換算 ★

この削減量を具体的にイメージするために、杉の木の本数に換算すること…

「杉の木 約550本分」の削減効果になります。※3

※3 杉の木換算

大きく成長した杉の木（樹齢50年、高さが約20～30m）は、年間約14 kg-CO2の二酸化炭素を吸収するとされています。環境省/林野庁「地球温暖化対策のための緑の吸収源対策」

今回の二酸化炭素排出削減量7.7 t-CO2 (=7,700 kg-CO2) は…

$$7,700 \text{ kg-CO2} \div 14 \text{ kg-CO2} = 550 \text{ 本となります。}$$

(2) コスト削減状況

平成 28 年 9 月分 コスト削減額

(単位：円)

年月	電力	灯油	ガス※4	合計
平成 28 年 9 月	353,136	0	67,714	420,850
平成 25 年 9 月	689,988	0	9,891	699,879
削減額	336,852	0	▲57,823	279,029

※4 表中の「ガス」は、平成 25 年 9 月は LP ガス、平成 28 年 9 月は都市ガスとなります。

平成 28 年 10 月分 コスト削減額

(単位：円)

年月	電力	灯油	ガス※5	合計
平成 28 年 10 月	311,855	0	5,243	317,098
平成 25 年 10 月	616,788	0	8,851	625,639
削減額	304,933	0	3,608	308,541

※5 表中の「ガス」は、平成 25 年 10 月は LP ガス、平成 28 年 10 月は都市ガスとなります。

平成 28 年 9 月は 279,029 円、10 月は 308,541 円 の削減となり、2 か月合計の削減額は 587,570 円 (44.3%減) となりました。

9 月は残暑の影響で冷房を利用する機会が増加したため、削減額が少なくなりましたが、10 月は暖かい日が比較的多く削減額が増加しました。

2 庁舎、総合福祉センター、八和田公民館及び竹沢公民館の太陽光発電設備による発電量及び二酸化炭素排出削減量の状況 (平成 28 年 9 月・10 月分)

(1) 太陽光発電設備の発電量の状況

平成 28 年 9 月・10 月分

(単位：KWh)

施設	9 月	10 月	施設別合計
庁舎	866.1	1,044.3	1,910.4
総合福祉センター	830.9	940.9	1,771.8
八和田公民館	809.1	854.0	1,663.1
竹沢公民館	892.8	977.0	1,869.8
月別合計	3,398.9	3,816.2	7,215.1

平成 28 年 9 月・10 月分の 2 か月間の 4 施設の発電量の合計は、7,215.1KWh となりました。

各施設の太陽光発電設備で発電した電力は、

- ①各施設に整備した蓄電池 (15Kwh) に充電され、非常時の電源 (照明や携帯電話充電サービス等) として利用できるように備えます。
- ②次に日常の施設の使用電気量の一部に充てられ、購入する電気量を抑制します。(自家消費)
- ③さらに、八和田公民館及び竹沢公民館は、施設での使用電気量が余る場合、東京電力へ売電を行えるように契約を締結しています。

(2) 二酸化炭素排出削減量の状況

平成 28 年 9 月・10 月分

(単位：t-CO₂)

施設	9 月	10 月	施設別合計
庁舎	0.48	0.57	1.05
総合福祉センター	0.46	0.52	0.98
八和田公民館	0.45	0.47	0.92
竹沢公民館	0.46	0.54	1.00
月別合計	1.85	2.10	3.95

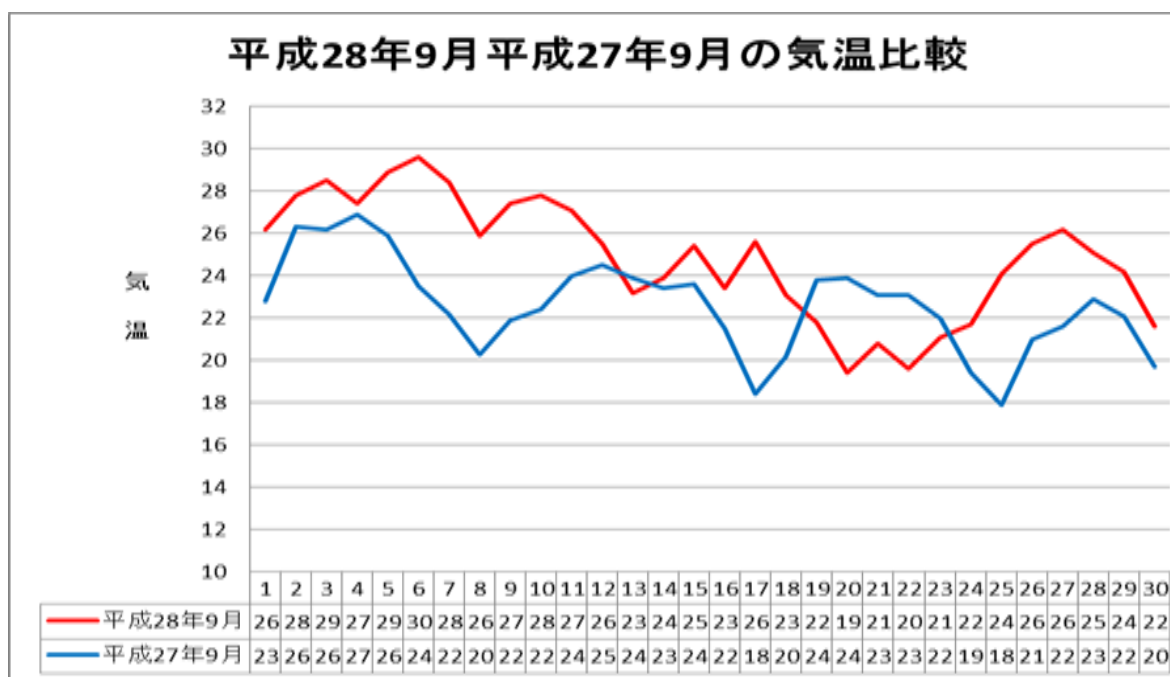
平成 28 年 9 月・10 月分の 2 か月間の 4 施設の二酸化炭素排出削減量の合計は、3.95 t-CO₂ となりました。

各施設の太陽光発電設備の発電量の状況等については、各施設内にモニターを設置してお知らせしていますので、お越しの際は是非ご覧ください。

★今年の夏は長く、秋は寒暖差が大きい★

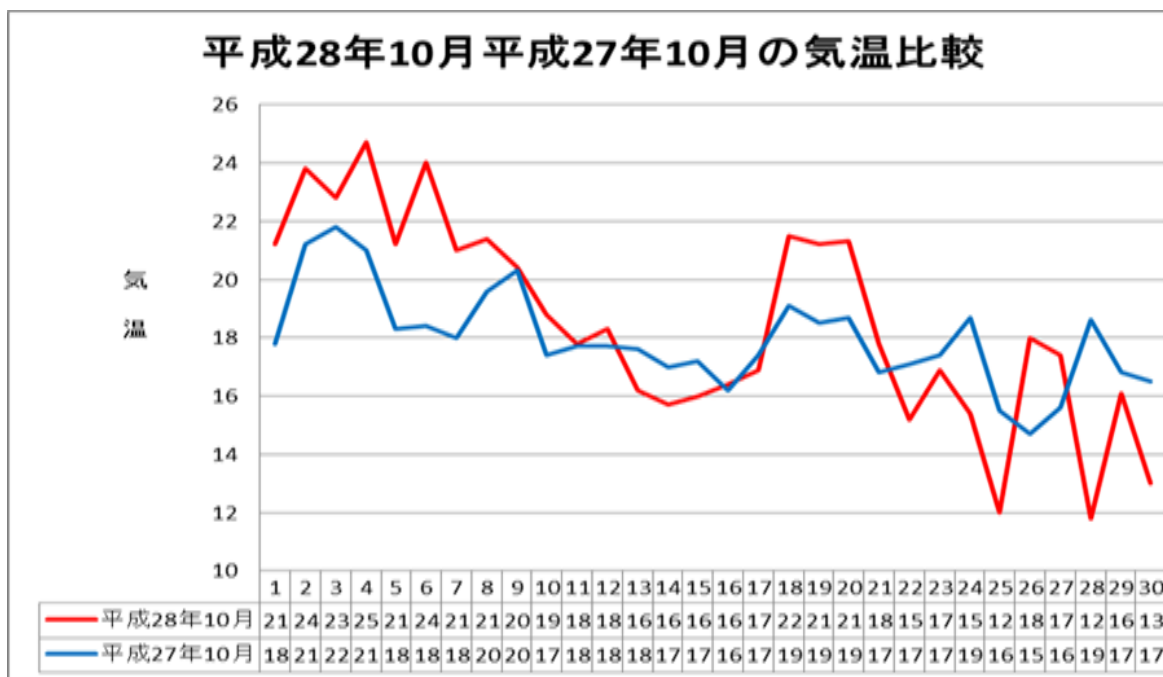
前号で「今年は暑い日が前年より多いようです」と掲載しましたが、それを裏付けるデータを紹介します。庁舎のエコオフィス化改修事業で設置した外気温度計のデータを集計して、今年と前年の 9 月と 10 月の平均気温比較をグラフにして観ました。

平成 28 年 9 月の平均気温が前年を上回った日数は 24 日で、25℃を越えた日が 17 日あり、前年同月の 4 日に比べ 13 日も多くなりました。また、1 か月の平均気温は 24.9℃で前年同月に比べ 2.3℃高くなりました。



一方で、10月の気温比較のグラフを見ますと12日頃までは9月に引き続き前年より高い日が続いていましたが、その後急に気温が低い日と高い日が続り返され、10月下旬には、前年の気温を下回る日が多くなり、毎日の服装選びに困ったのではないのでしょうか？

データからも10月の平均気温は18.3℃で前年同月に比べ0.5℃程度高い状況でしたが、10月の最大気温は31.5℃で前年同月に比べ1.6℃高く、最小気温は7.6℃で前年同月に比べ2.4℃低くなっており、今年の秋は寒暖の差が大きかったようです。



3 小川町エコオフィス推進会議を開催しました

当町では、小川町地球温暖化対策実行計画に基づき、二酸化炭素排出量などの温室効果ガスの削減に全庁的に取り組むことを目的として、各課の職員2名程度を小川町エコオフィス推進員に任命しています。今回、推進要綱の改正を行い町長の指示のもと、各課における節電及びグリーン購入の推進等のオフィス環境整備、環境啓発事業（エコ・グリーン事業）の提案や施設設備のコスト削減などの意見交換等を行い、二酸化炭素排出量などの温室効果ガスの削減と職員の環境啓発を推進するものです。全庁的な取組は、町長に提案を行い、取組を実施します。年度末には、取組状況等を取りまとめ町長に報告し年次総括等を公表します。

10月27日に会合を開き、各課から選出されたエコオフィス推進員に小川町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の改定作業の実施、電力の自由化への対応、この組織の今後の取組みや各公共施設の状況などの意見交換を行いました。今後の取組みの中では「定時退庁による節電の推進」などの意見も出されました。今後も定期的に会合を開き、環境啓発に向けた取組を推進します。